

Interviews and Questionnaires on 'Sensitive' Subjects

problems in the investigation of sexuality
or of suicide

“センシティブ”なテーマにかかわる面接調査と質問紙調査
セクシュアリティあるいは自死の研究実践をめぐる諸問題から

講師

マリー・ピコーネ (Mary Picone)

お茶の水女子大学ジェンダー研究所特別招聘教授・フランス社会科学高等研究院
IGS, Ochanomizu University & École des hautes études en sciences sociales

コーディネーター

棚橋訓 (お茶の水女子大学基幹研究院教授 / IGS 研究員)

日時

11月27日(金) 13:20 ~ 14:50

会場

共通講義棟 3号館 2階 208室

使用言語 : 英語